

令和8年4月3日（金）【秩父市長 職員向けメッセージ】

皆さま、おはようございます。

いよいよ新年度がスタートしました。

新たな立場や環境の変化の中で、不安や戸惑いを感じることもあるかと思います。しかし、まずはご自身の体調を大切にしながら、それぞれの持ち場で着実に力を発揮していただきたいと思います。

市役所の仕事は、どの部署であっても、市民の皆さまの命と暮らしを支える大変重要な役割を担っています。日々の業務の一つ一つが、地域の安心や未来につながっているという誇りを持って、取り組んでいただきたいと思います。

私は、市職員の皆さんを「同志」だと考えています。これから先、さまざまな困難や課題に直面することもあるでしょう。しかし、どんなときも諦めることなく、より良い道をとるに考え、切り拓いていきましょう。

私が大切にしている言葉に、「怖いから逃げるのではなく、逃げるから怖くなる」というものがあります。困難や課題も、しっかりと向き合えば、必ず解決の糸口が見えてくるはずです。ぜひ、前向きに挑戦し続けてください。

令和8年度も、私は「個性ある地域の力を活かし、わかちあいの秩父をつくる」という理念のもと、スピードと実行力をもって、このまちの未来を切り開いていく決意です。その実現のためには、皆さま一人一人の力が欠かせません。現場で感じたこと、気づいたことを大切にしながら、それぞれの役割の中で力を存分に発揮していただくことを期待しています。

私自身も市長就任から2年目を迎えます。今年度はこれまで以上に、皆さまとコミュニケーションを深めていきたいと考えています。職場や庁内で私を見かけた際には、ぜひ気軽に声をかけてください。現場の声を直接聞かせていただくことが、より良い市政につながると考えています。

ともに考え、ともに前へ進んでいきましょう。

この一年が、皆さまにとって実り多きものとなることを願ひまして、新年度の始まりにあたってのメッセージといたします。